

# 休校基準等

「伊東市」又は「自分の居住地」に

授業日の午後3時30分の時点で

- ①「大雨特別警報」又は「暴風特別警報」又は「その他の気象等に関する特別警報」が発表されている場合は
- ②「暴風警報」が発表されている場合は
- ③「特別警報(津波警報)」又は「警報(津波警報)」が発表されている場合は
- ④「警戒レベル4(避難指示)」又は「警戒レベル5(緊急安全確保)」が発表されている場合は

休校となります。身の回りの安全確認をして自宅又は避難所等(津波の時には高台)

で待機する。

◎「特別警報・警報・注意報等」は気象庁のホームページで確認可能です

授業中

- ①「大雨特別警報」又は「暴風特別警報」又は「その他の気象等に関する特別警報」が発表されている場合は
- ②「暴風警報」が発表されている場合は
- ③「警戒レベル4(避難指示)」が発表されている場合は

公共交通機関の運行状況等をもとに、通学路の安全を確認した後下校させる。安全に下校することが困難な生徒については、保護者と連絡をとり適切な対処をする。

④「特別警報(津波警報)」または「警報(津波警報)」が発表された場合は  
通学路が主に学校より高台にある生徒の場合は、公共交通機関の運行状況等をもとに、通学路及び自宅の安全を確認した後下校させる。

通学路が主に学校より低地にある生徒の場合は、学校で待機し保護者と連絡をとり適切な対処をする。

◎公共交通機関(鉄道、バス)が不通、遅延した場合は、個々人で必ず学校に連絡する。また、公共交通機関職員に「遅延証明書」の発行を依頼し、登校後担任へ遅刻届と一緒に手渡す。

## 【風水害及び大規模地震等に関する特別警報・警報・注意報等への対応】

静岡県立伊豆伊東高等学校 TEL 0557-44-1111 定時制職員室 TEL 0557-44-0020

警戒レベル		情報		授業	登校前発表	登校後発表	
5 (緊急安全確保)	特別警報	大雨 津波 火山 地震 など		授業中止	自宅待機とする。	①公共交通機関の運行状況等をもとに、通学路の安全を確認した後、下校させる。 ②安全に下校することが困難な生徒については、保護者と連絡をとり、適切な対処をする。	
		風水害	警報	暴風	授業中止	自宅待機とする。	特別警報発表時に準じる。
大雨 洪水	平常授業			①今後の気象情報や地域の実情等を家族や職場の上司と相談して判断し、安全に登下校できることを確認した上で登校する。 ②公共交通機関の運行停止等、安全に登校することが心配される場合は、学校に連絡し、自宅で待機するか状況を見て登校。	気象情報や地域の実情に応じ、下校させることもある。		
注意報	強風 大雨		平常授業				
	洪水						
3 (避難指示)	1 2	注意報	洪水			平常授業	
4 (避難指示)			警報	大雨 洪水	平常授業		
				暴風	授業中止	自宅待機とする。	特別警報発表時に準じる。
1 2 3	特別警報	大雨 津波 火山 地震 など		授業中止	自宅待機とする。	①公共交通機関の運行状況等をもとに、通学路の安全を確認した後、下校させる。 ②安全に下校することが困難な生徒については、保護者と連絡をとり、適切な対処をする。	
2 3		注意報	強風 大雨	平常授業	①今後の気象情報や地域の実情等を家族や職場の上司と相談して判断し、安全に登下校できることを確認した上で登校する。 ②公共交通機関の運行停止等、安全に登校することが心配される場合は、学校に連絡し、自宅で待機するか状況を見て登校。	気象情報や地域の実情に応じ、下校させることもある。	
3	洪水						
情報		授業		登校前発表	登校後発表		
大規模地震	南海トラフ地震に関連する情報(臨時)発表		授業中止	暴風警報発表時に準じる。	暴風警報発表時に準じる。		
	震度5強以上の地震発生		授業を中断し、校舎等の安全を確認	暴風警報発表時に準じる。 ※状況に応じてマメール等で午後から授業開始か休校かを連絡する。	暴風警報発表時に準じる。		

津波	警報	授業中止	暴風警報発表時に準じる。	①通学路が主に学校より高台にある生徒の場合、公共交通機関の運行状況等をもとに、通学路の安全を確認した後、下校させる。 ②通学路が主に学校より低地にある生徒の場合は、学校で待機し保護者と連絡をとり、適切な対処をする。
	注意報	平常授業	風水害注意報発表時に準じる。	風水害注意報発表時に準じる。

情報		授業	登校前発表	登校後発表
Ｊアラート	緊急情報	教育活動を中止し、屋内にとどまり、できる限り窓から離れる。	安全が確認できるまで自宅待機や避難する。	①近くの建物(できればコンクリート造り等頑丈な建物)や地下に避難する。 ②建物がない場合は、物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。 ③電車やバスに乗車している場合は、事業者の指示に従う。 ④安全を確認後、登校中は登校、下校中は帰宅する。
伊豆東部火山群の噴火警報	噴火予報 (平常) レベル1 火口周辺警報 (火口周辺規制) レベル2 火口周辺警報 (入山規制) レベル3	平常授業 (情報収集を行う。)	平常授業 (情報収集を行う。)	平常授業 (情報収集を行う。)
	噴火警報 (避難準備) レベル4 噴火警報 (避難) レベル5	教育活動を中止し、避難行動または下校する。	自宅待機、必要であれば避難する。 (伊東高校の一次避難場所は大池小学校)	①原則下校する。 ②学校の近くまで来た場合は学校に避難し、教職員の指示に従い、避難行動または下校する。

◎注意報、警報等は「伊東市」または「自分の居住地」に発表された場合とする。

(「伊豆北地域」として報じられる場合があるが、必ず市町村の情報を確認する。)

◎情報は「NTT」(117:天気予報)、気象庁HP、日本気象協会 tenki.jp 等で入手する。

◎状況に応じて、rakume(楽メ(ラクメ・らくめ))等で連絡する。